

進路だよい

北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園 進路支援部
令和7年12月18日(木)
第27号

◆実習報告会◆

12月10日(水)に、1, 2年生の実習報告会を行いました。実習の様子をスライドに映し、生徒自身が成果と課題を中心に発表しました。1年生の生徒からは、「職場の方とコミュニケーションをとることができ、作業効率を上げることができました。」「頼まれた仕事を正確に時間を意識してやり遂げることができます。」「上司の方と協力し、最後まで実習をすることができました。」などの報告がありました。2年生からは、「仕事内容をメモし、メモを見返しながら仕事をすることができます。」「分からぬ時は、自分から質問しながら、作業をすることができました。」「上司が不在の時でも、自分で考えて仕事を行うことができました。」などが成果として報告されました。また、生徒の実習ノートを見ると、実習先の方から、「自ら進んで商品出しをするなど、積極的に動いています。」「初めてのころより要領もよくなってきてスピードも速くなりとても助かっています。」というコメントがありました。一方で、「集中力が足りません。」「仕事をする上で、挨拶や報告の声が小さいです。」「メモを取って活用するようにしましょう。」という課題もいただきました。課題となったところは、家庭生活や学校生活の中で改善し、自立した社会人を目指せるよう、頑張りましょう。



家庭からの連絡より

「実習に行きだして会話が増え、自分から次の日の準備をするようになってきました。」と、真剣に実習に臨んでいる生徒の姿を教えていただきました。

進路から保護者の方へ

企業就労は、任された仕事を一人で行えることが前提です。実習も同様です。まず家の仕事が一人でできるように、自分の身の回りのことは一人でできるようにすることが大切です。

今後に向けて進路から

体調管理をして、体力をつけよう
・自分の体調を知る
・2週間、働きつづけることができる
体力をつける

思いきって仕事に取り組もう
・思っていた仕事とは違うことをする時
も思いきって取り組む
・真剣に取り組む

次の実習に向けて
・成果は伸ばしていく
・課題は次の実習までに克服する

今後に向けて
・1年生は仕事に必要な力を考える
・2年生は一社会人として取り組む
また、卒業後の生活を考える

家で手伝いをしている人は「仕事ができている」

家庭で自主的に家事をしている生徒は、「①仕事の順番が分かる ②物の置き場所が分かり、使った物をもとの場所に戻す ③仕事のスピードが速い」など就労に結びつく力がついています。普段から家の仕事を積極的にするように心がけましょう。